



誓いの言葉

本日は私たち薬学部4年生のために、このような素晴らしい白衣式を開催していただき誠にありがとうございます。入学当初とは異なり、新型コロナウイルス感染症による制限が緩和されてきた中、本日はこの場に皆で集まることができ、心より嬉しく思います。

ご来賓の皆様方より温かい餞のお言葉を賜り、今後の実務実習に対する期待が一層高まりました。また医療人の第一歩として、実際の医療現場に立つことの責任の重さを自覚し、身の引き締まる思いを強く感じております。

私たちは慶應義塾に入学してから4年間、先生方の手厚いご指導の下、同輩たちと切磋琢磨しながら学業に励んで参りました。また、薬学的知識だけでなく、薬剤師として必要な技能や態度、そして倫理観の修得に取り組んできました。

実務実習では、医療に携わる責任を感じ、医療人としての心構えを身に付けられるよう努めて参ります。また、これまで培ってきた知識・技能・態度を実践で活用するために、学びを深めて参ります。

薬局実習では、調剤や服薬指導といった基本的な技能を習得する中で、来局者1人1人に寄り添う姿勢を身に付けます。また、在宅療養支援や学校薬剤師業務などを通し、地域医療への関わりについても理解を深めていく所存です。

病院実習では、薬局実習で身に付けた基本的な薬剤師業務に磨きをかけるとともに、病棟業務やDI業務を通して応用的技能を習得します。さらに、他職種とのコミュニケーションを通して、チーム医療における薬剤師の役割についての理解を深めて参ります。

実際の医療現場では、思うように力を発揮できず、高い壁に直面するかもしれませんが、「患者さんにとって最善の医療を提供する」という気持ちを胸に日々全力で取り組んでいく所存です。

私たちは、家族をはじめとした周囲の方々の支えにより、今日という日を迎えることができました。この感謝の気持ちを胸に、慶應義塾の名に恥じぬよう、理想の薬剤師像を目指して邁進いたします。全ての実習を終えた日には、自分たちが未来の医療を担っていくのだという覚悟を胸に、将来薬剤師として多くの人々の健康を支えることの出来る技能と精神を培い、医療人として大きく成長した姿で帰ってくることをここに誓います。

令和7年1月30日

慶應義塾大学薬学部 4年生一同